



## 地域オープンデータ推進「県立広島大学×江田島市アイデアソン」の開催について

### 1 趣旨

県立広島大学と江田島市は、地域オープンデータ（注1）の推進について検討を進めており、その一環として、江田島市民と県立広島大学学生が参加する「まちづくり」のためのアイデアソン（注2）を、世界オープンデータ・デイ（注3）にあわせて開催します。

本学は、平成 21 年 3 月に包括的連携・協力に関する協定を江田島市と締結し、県立広島大学地域戦略協働プロジェクト事業を通じて、江田島市の抱える地域課題の解決を図ってきました。地域オープンデータ推進にあたり、官民学一体となって地域課題を具体化し、その解決策・実現策を検討するために本アイデアソンを開催します。本アイデアソンで創出されたアイデアやプランをもとに、本学と江田島市は、平成 28 年度地域戦略協働プロジェクト事業において、地域の課題をテクノロジーで解決する課題に取り組みます。

### 2 アイデアソン概要

- (1) 日 時 平成 28 年 3 月 5 日（土）13:40～16:00（会場 13:00）
- (2) 場 所 江田島市 三高会館（広島県江田島市沖美町三吉 2633-9）
- (3) 参加予定者
  - ・公募等に応じた江田島市の市民・団体
  - ・県立広島大学学生，教職員 など
- (4) アイデアを出すテーマ
  - ①えたじまブランドを首都圏の百貨店に置いてもらうためのアイデア
  - ②思わず公共交通に乗りたくなるようなアイデア

### 3 県立広島大学地域戦略協働プロジェクト事業

地域戦略協働プロジェクト事業は、包括協定を結んでいる市町と本学が、協定市町の抱える課題解決を図るための事業に協働して取組み、連携協力を一層推進させるための事業です。

本アイデアソンで創出されたアイデアや江田島市が保有するオープンデータをもとに、県立広島大学では上記のテーマに関する地域課題を大学の研究成果をもとに分析し、スマートフォンアプリケーションなどを用いて情報の可視化を行います。

#### 【用語説明】

- 注1 オープンデータ：機械判読に適したデータ形式で、二次利用が可能な利用ルールで公開されたデータであり、人手を多くかけずにデータの二次利用を可能とするもの。
- 注2 アイデアソン：アイデア（Idea）とマラソン（Marathon）を掛け合わせた造語であり、集まったメンバーが、特定のテーマについての対話を通じ、新たなアイデア創出やアクションプランの構築などを行うイベントのこと。
- 注3 世界オープンデータ・デイ：世界中の国や都市などの公共機関が取り組んでいるオープンデータ政策を支援し、誰もが自由に使うことができるデータの利用を促進するために、アイデアソンなどを世界で同日に開催するイベント。